

資料3

令和2年（2020年）2月21日
障がい者自立支援協議会

各部会報告資料

- ・子ども部会（P2）
- ・就労部会（P3-4）
- ・相談支援部会（P5-6）
- ・精神障がい者地域移行支援部会（P7-8）

子ども部会報告

1. 今年度の部会運営について

今年度は「教育と福祉の連携」をキーワードに、ミニ研修やテーマに応じて広く参加を呼び掛ける機会を設け、障がいのある子どもの支援者の連携を深める場とする。

2. 部会活動

日時	議題
10月10日(木)	・ミニ研修「高等学校における特別支援教育 ～熊本時習館特別支援相談員の支援から～」 (社会福祉法人 三気の里)
11月11日(月)	・本会議報告 ・事例検討「複数の課題を抱える家族における児童の支援について」
12月10日(火)	・ミニ研修「移行支援シートの活用について」(総合支援課)
1月22日(水)	・「熊本市児童発達支援センター等機能強化事業活動報告」 ・来年度の部会活動について
2月13日(木)	・来年度の部会活動について

3. 今後の予定

3月27日に「明日から役立つ障がい児・グレーゾーンの子どもに向き合う連携のスタートライン」と題して、支援者向け研修会を開催予定。支援者、親の会、当事者など様々な立場が登壇し、それぞれの立場から連携について感じていることや、他機関・家族にお願いしたいことをテーマに講演、シンポジウムを行う。グループワークでは、参加者同士で移行期の支援の悩みを出し合いながら、「自分ができること、力を貸してほしいこと」など連携の方法を話し合う予定としており、ネットワークを広げ、今後の支援の充実に繋げる。

就労部会報告

I 就労部会の目的

熊本の就労支援の課題とニーズを知り、その解決策を考え、よりよい就労支援を目指す。

<p style="text-align: center;">会員個人として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報収集 ・ ネットワーク ・ 学びの場 ・ 自己成長 ・ 相談 	<p style="text-align: center;">組織として</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報活動 ・ 人材育成 ・ 地域貢献 ・ 情報収集 ・ その他
---	--

II 今年度の取組について

今年度は5つの班構成で活動を行っている。10月以降は、就労フェアの内容を軸に、各班にて作業を実施している。部会全体ではミニ研修会を開催。

(1) 10月～1月の内容

以下の日程で部会の開催。ミニ研修においては、運営委員会にて内容を検討し、部会員に情報提供や各班の作業に向けての提案の場とした。

	内容	参加人数
10月7日(月)	就労に関するアンケートまとめ作業 ／ 各班作業	44名
11月18日(月)	熊本市障害者サポート企業・団体について ／ 各班作業	58名
12月5日(木)	ミニ研修①「株式会社リクルートの新規事業検証結果に関する報告」 (株)リクルート 三井氏・湊氏 ミニ研修②「地方在住障がい者の在宅勤務による雇用に向けた検証事業に参加して」 シャンエール 谷山氏 ／ 各班作業	44名
1月9日(木)	ミニ研修「ピアスタッフの仕事と久留米市障害者地域生活支援協議会への当事者参加について」 コニユノテ風と虹 原口氏 ／ 各班作業 ※都城市から視察	48名
2月6日(木)	就労フェアに向けての準備	45名

(2) 各班作業について

企業就労班

【一般企業への就労の可能性を広げる取り組みと啓発活動】

「しごといく vol.8」の作成。就労フェアにて配布予定。

ホッとワーク班

【福祉事業所や関係機関の連携を深めるための活動、ツールづくり、情報発信】

一般就労に関する当事者の意識調査を実施。結果について、就労フェアで展示する。

ワークイノベーション班

【福祉事業所のより良い仕事作り、給与・工賃向上に向けた取り組み】

毎回、各事業所で困っている事例等を提示し、その問題点について協議する。そこで出された解決策を持ち帰り、実践した結果を次回の部会で報告。就労フェアにて内容展示。

お悩み解決班

【就労支援に関するさまざまな問題点について、その解決に向けて検討する】

毎回、テーマに沿った事例検討を実施し、問題解決に向けての協議を行っている。就労フェアでは、来場者に対し、相談内容に適した関係機関や事業所についての情報提供を行う。

当事者対話班

【当事者会メンバーが主体となり、就労や生活・余暇について考える】

当事者対話班の目的や進め方について協議。当事者が活用しやすい「就労支援ガイドブック」の作成を検討。就労フェアのセミナーで、各班のメンバーと共に、話題提供としての寸劇を行う予定。 ※セミナーのテーマ：「私の常識」VS? 「企業の常識」

(3) 今後の予定

2月27日（木）：就労フェア

場所 ウェパルクまもと

テーマ 「この街で働く～障がいのある人もない人も自分らしく働ける熊本市へ～」

タイムスケジュール

12：30 受付開始（30分）

13：00 開会の挨拶（10分）

13：10 就労部会の紹介（20分）

13：30 セミナー（話題提供&グループワーク）（120分 ※休憩含）

15：30 サポート企業・団体表彰式（60分）

16：30 閉会の挨拶（5分）

3月5日（木）：年度の振り返り、次年度の計画

以上

相談支援部会

□部会の年間テーマ

・「相談支援専門員とは」 ～1 から振り返る相談支援の在るべき姿～

	部会開催日時	運営委員会	部会内容
4月	4/11、15:30～ ウエルパル	4/3、14:00～ ウエルパル	K P 5000 説明会（N P O 法人 K P 5000 原田氏より）、 拠点整備状況説明、座談会
5月	5/21、15:30～ ウエルパル、57 名	5/23、9:30～ ウエルパル、10名	担当者会議とは （講義、ロールプレイ、グループワーク）
6月	6/10、15:00～ ウエルパル、49 名	6/18、15:00～ ウエルパル、12名	・グループスーパービジョンによる事例検討会（9 事例を検討。委託事業所より事例提供）※地域課題の抽出までは行わず。
7月	7/23、15:00～ ウエルパル、約 50名	7/30、15:00～ ウエルパル、9名	・セルフプランについての概要説明及び質疑応答（様式やフロー図、利用者向けのお知らせを提示）。 ・座談会（セルフプランの導入について等）
8月	8/20、15:00～ ウエルパル、59 名	8/9、15:00～ ウエルパル ※就労部会との打ち合わせ	・就労部会との合同研修会 両部会員の交流・意見交換を目的にワールドカフェ方式を採用し「支援を行ううえで大切にしていること」をテーマに実施。
9月	9/12、15:00～ ウエルパル、集計 中	9/4、15:00～ ウエルパル、10名 9/19、9:00～ ウエルパル、10名	・グループスーパービジョンによる事例検討会（6 事例を検討。事例は特定事業所より提供）。地域課題の抽出まで行う。
10月	10/15、15:00～ 予定 ウエルパル、47 名	10/24、9:00～ ウエルパル、12名	・学卒者の対応について※就労アセスを含む（講義、事例報告、グループワーク）
11月	11/26、15:00～ ウエルパル、33 名	11/29、9:00～ 希望荘	・9月 GSV のその後の支援状況報告（6 事例分）。 ・自立支援協議会の役割と地域課題の抽出の重要性について（きらり・米村氏）
12月	12/17、15:00～ ウエルパル、28 名	12/24、9:30～ ウエルパル※地域 移行支援部会との 打合せ	・グループスーパービジョンによる事例検討会 （6 事例）
1月	1/23、15:00～ ウエルパル、38 名	/	・防災講座（中央区総務企画課） ・災害時要援護者避難支援制度（健康福祉政策課） ・福祉子ども避難所について（障がい保健福祉課）

2月	2/4、13:30～ ウェルパル、集計 中	2/18、9:00～予定	<input type="checkbox"/> 地域移行支援部会との合同研修会 ・情報提供（ReMHRAD について、あかねの里・中野氏） ・座談会「地域移行支援について」・実践発表
3月	未定	未定	・今年度の振り返り ・令和2年度事業計画について

精神障がい者地域移行支援部会

【今年度の主な取り組み】

地域相談支援（地域移行支援・地域定着支援）のサービス利用促進、医療機関と相談支援事業所の連携強化に向け、以下の活動を実施した。特に今年度はモデル病院および相談支援事業所が、積極的に地域移行支援の利用対象者を選出し、実際に支援を行うことで、支援の流れやサービス利用の良し悪し、サービス利用に至るまでの期間とプロセスに関して検証を行った。またその結果をもとに、障がい保健福祉課および各区福祉課とサービス利用の簡素化に向けた検討を行った。

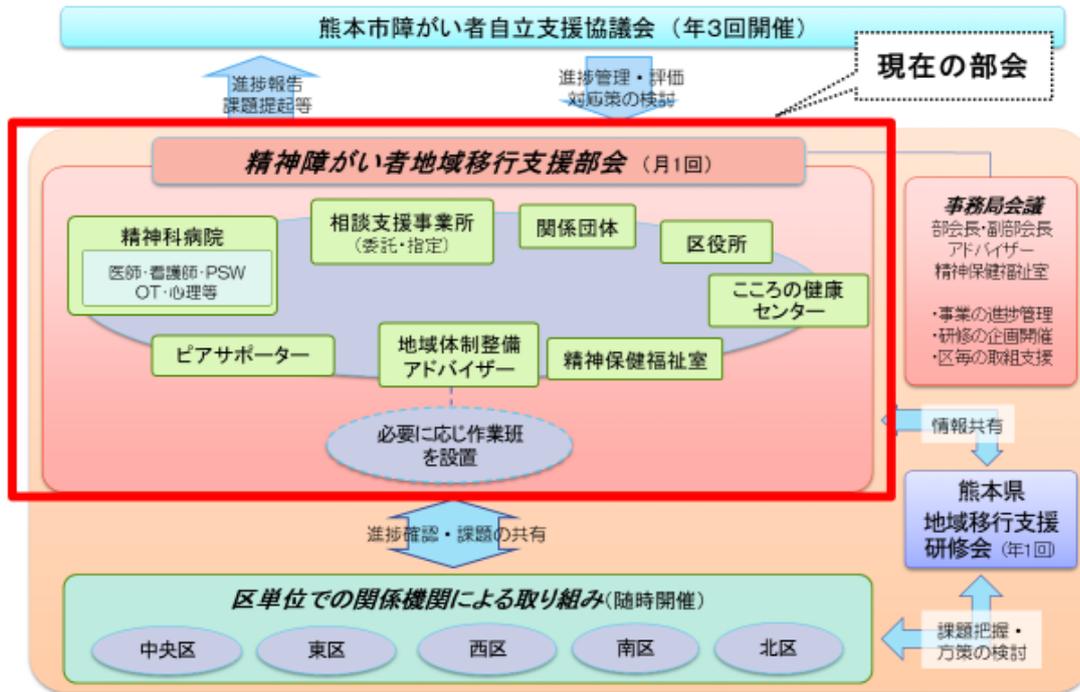
また、2月には相談支援部会との合同部会研修を開催し、地域移行支援の利用のタイミングや関わる支援者の役割、連携方法について学び、医療と福祉の相互理解の機会を作っていた。

	主な活動内容
5月	事業説明・年間計画の確認、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業についてグループワーク
6月	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業 国会議参加報告 研修 地域移行支援基礎研修 講話「精神障がい者の地域移行をめぐる動向～精神科医療・地域移行支援の現状について～」 グループワーク
7月	研修 障がい福祉サービスの現状および地域移行支援について グループワーク
8月	※台風のため中止
9月	研修 講話「住宅確保要配慮者支援事業の概要」 グループワーク
10月	研修 講話①「精神科病院におけるアウトリーチ支援の役割と実践」 ②「訪問看護ステーションにおける支援の役割と実践」 グループワーク
11月	研修 熊本県地域移行支援研修会 ※部会は実施せず。
12月	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業 第2回会議参加報告、グループワーク
1月	次年度以降の部会の在り方・進め方について、グループワーク
2月	自立支援協議会 相談支援部会との合同部会 研修 「地域移行支援の実践」 講話・座談会・実践発表＋グループワーク
3月	今年度活動の振り返り、次年度計画・目標の確認、グループワーク

【次年度の取り組み予定】

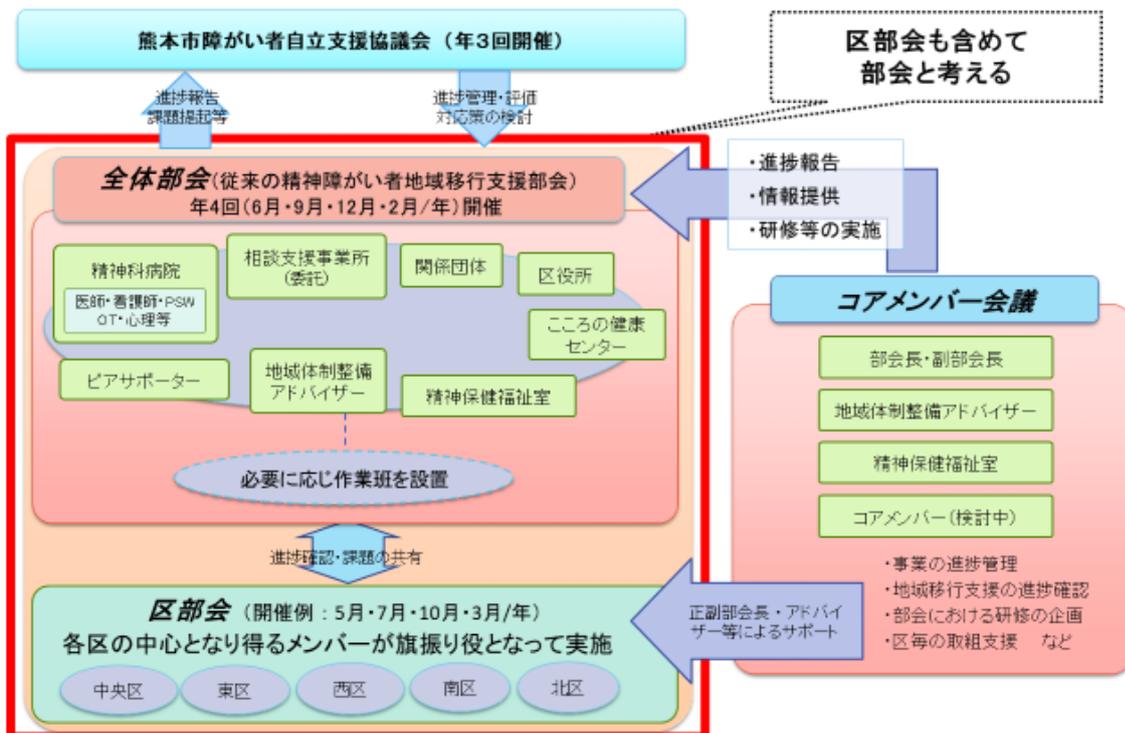
- ・新たな部会の在り方・進め方作り
- ・区毎の連絡会等の取り組みの活性化
- ・地域相談支援の利用および支援の理解促進
- ・相談支援事業所、高齢介護関係機関、他職種との交流 など

これまでの地域移行支援部会のイメージ図(～令和元年)



1

令和2年度以降の地域移行支援部会のイメージ図



2